

2026年度 国際研修参加者

テーマ：参加型アプローチによる住民エンパワメント ～持続的なコミュニティづくりのために～

期間：2026年8月25日～10月4日

①名前（ニックネーム） ②団体名 ③活動内容

カンボジア	ソク・ディアロゼット（ロゼット）		ネパール	マニタ・ダレル（マニタ）	
	カリタス-子どもと若者のメンタルヘルスセンター 知的障害のある子どもへの医療支援や日常生活における介助・自立支援の方法について、保護者向け研修やカウンセリングを行っている。			子どもと女性の福祉と人権協会 子どもクラブの活動を支援し、子どものリーダーシップを育成すると同時に、子どもの権利保障を求める政策提言を行う。	
パキスタン	エリジャ・アルジュン（エリジャ）		ネパール	スムリティ・ギミレ（スムリティ）	
	リバーサイド開発協会 インダス川沿いの地域で、女性たちの健康とエンパワメントのための住民グループづくりを行っている。			メンタルヘルス・カウンセリングセンター 心の問題を抱える女性の自助グループを支援するボランティアを育てる。また女性の権利に関する政策提言も行っている。	
インドネシア	アマリア・S・ベンダン（アマリア）		ネパール	ラジェンドラ・チャウラガイン（ラジェンドラ）	
	無鉛ガソリン推進委員会 脱炭素社会を目指し、環境政策の研究や提言を行うとともに、大気汚染が健康に与える影響についての市民による啓発活動を支援している。			社会保障市民社会ネットワーク NGOの連合体として、女性など弱い立場の人びとの声が社会制度に反映されるよう政策提言やNGOの能力開発を行っている。	
マレーシア	プテリ・ヌル・アッティカ・ビンティ・パンディラ（プテリ）		フィリピン	レリオ・チュア・リョレン（リン）	
	ペナン州河川水質管理協会 学校や地域での環境教育、環境に関する啓発活動や市民参加の水質モニタリングを行うボランティアを育成している。			平和と持続可能な開発の推進者協会 先住民族・若者・女性のエンパワメントを行う。特に先祖伝来の土地に関する先住民族の権利獲得に向けて支援している。	
モンゴル	ビャンパツェツェン・ガンツォク（ビャンパー）		スリランカ	ラシア・ヘッティガマゲ（ラシア）	
	ダルハン女性連合 女性の権利擁護や経済活動を支援している。近年は女性や子どもをデジタル犯罪から守る啓発ボランティアの育成も進めている。			女性のためのリソースセンター 農村に暮らす貧しい女性への人権教育やリーダー育成を行い、自立的に諸問題に取り組むグループづくりを行っている。	
台湾	カイ・シアン・チェン（ケヴィン）		コーディネーター		
	ワン・フォーティ 外国人労働者が大きな割合を占める台湾で、東南アジアからの労働者による助け合いのネットワークを作っている。		クシャマタ・カドカ（クシャマタ） コピラ・ネパール 2024年国際研修参加。ネパール西部に拠点を置くNGO コピラ・ネパール所属。心の問題を抱えていたり困窮状態にある女性への支援を行う。		

どうぞご参加ください

- 8月29日** 18:00-19:30
みんなウエルカパーティー
研修がスタートして5日目。初めての交流のひとときを一緒に。
- 9月19日** 14:00-17:00
AHI研修生の地域づくりを体験してみませんか？
みっけ！わたしとアジアのつながり
「研修生ってどんなふうに住民の人と活動を進めているの？」そんな疑問におこたえます。
現地での活動を疑似体験してみませんか？
- 10月4日** 10:00-16:00
おーぶんはうす ～まなび・であい・つながる1日～
いろんな人たちとの出会いを通して、楽しく、ちょっとまじめにアジアのこと、日本のことを知ったり、考えたり。そんな1日です。実行委員・当日ボランティアも募集中！

いずれも場所はAHI・参加無料。

ご寄付・賛助会員募集中

皆さまからのご寄付・会費は、AHIが目指す「誰もが尊重され、健康に暮らせる社会」づくりのための活動に使わせていただいています。ご寄付・ご入会の詳細は、こちらのQRコードから。



編集後記

日本で売られているバナナの7割ほどは、今回の特集で書かれているミナナオ島、特にダバオ市周辺の州を中心に作られている。「私の国の畑には あなたがたのぜいたくのために 珍しい果物が植えてある」（作：ベルホールド・ブルクハルト、訳：伊藤規矩治「私は飢えていた」（『アジアのこども』1994年明石書店 p53「バナナのお話」から）私（たち）は今もなお「南の国を食べている」のか？ （平）

上述の詩は、キリスト教系のNGOにも深くかかわっていたドイツの建築家が聖書のことばをベースに世界の搾取の構造を訴えようとしたもの。現実、40年以上を経てもこれが強く問いかける。その中でもゆっくりでも確かな歩みを進める人たちとつながりたい。（か）

メルマガ・Facebook・Instagram でボランティア・イベント情報・団体近況など、AHIのいまを発信しています。
ウェブサイト（<https://ahi-japan.jp/>）からぜひご登録・フォローをおねがいします。

TEL：0561-73-1950 FAX：0561-73-1990 Email：info@ahi-japan.jp 〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-30

発行所：公益財団法人 アジア保健研修所（AHI） 発行編集責任者：斎藤尚文 編集・執筆：会報編集委員会〔井田みのり 稲垣由美子 岸田美穂 柴田貴子 平田敏 平野直子 林かぐみ（職員）〕 AHI事務局